

(別紙)

平成 20 年度新分野進出等表彰事業 申請書

平成 年 月 日

社団法人岩手県建設業協会 会長 殿

「平成 20 年度新分野進出等表彰事業」について、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請者 商号又は名称
代表者職氏名 印

1 建設業許可業者

企業名			
所在地	〒	電話	
		FAX	
代表者 職氏名			ホームページ
許可番号			
許可業種			
資本金	千円	従業員数	人 (平成 20 年 9 月 1 日現在)
完成工事高(直近1年)	平成 年 月 日	~平成 年 月 日	千円
兼業事業の内容			
申請事務 担当者	所属等		電話
	職氏名		FAX

「申請事務担当者」欄には、この申請書を作成した者その他この申請の内容に係る質問等に応答できる者の氏名等を記入してください。

2 事業実施者

事業所名			
所在地	〒	電話	
		FAX	
代表者 職氏名			ホームページ
担当者 職氏名			電話
			FAX
			E-Mail
建設業許可業者との関係(事業部・子会社・企業グループ等)			

3 今回申請した新分野・新事業の内容

(1) 事業名(内容がわかる事業名・商品名等を記入)

--

(2) 事業分野(該当する分野を一つ選択)

ア 農林水産 イ 環境リサイクル ウ 保健福祉生活 エ 建設(技術・工法、リフォーム) オ サービス関連(小売・飲食、サービス、その他)

(3) 今回申請した新分野・新事業の実施場所(事業エリア・事業拠点について、市町村名を記入)

--

(4) 今回申請した新分野・新事業の開始時期(原則として、平成 13 年度以降の取り組みを対象)

開始時期 平成 ____ 年

(5) 今回申請した新分野・新事業の目的(事業を開始した理由)

--

(6) 今回申請した新分野・新事業のテーマ・内容・実施体制

--

事業を紹介する資料、活動実績がわかる資料(パンフレット等)があれば添付してください。

(7) 今回申請した新分野・新事業の設備総投資額(平成 13 年度～平成 20 年 8 月末までの実績)

千円	(内容)
----	------

施設や機械・設備の整備・購入に要した経費(人件費、原材料費は除く。)とその内容を記入してください。

(8) 今回申請した新分野・新事業の新規性・独創性

他と比べた場合の事業・技術・商品の特徴を記入してください。

--

説明資料があれば添付してください。

(9) 今回申請した新分野・新事業の将来目標

--

(10) 今回申請した新分野・新事業の社会貢献性

今回申請した新分野・新事業が、地域や住民にとってどのように役立っているか(地域経済への影響、地域に不足している商品サービスの提供、地域資源の活用、地域課題の解決等)について記入してください。

--

(11) 今回申請した新分野・新事業の周知度

事業についての報道(新聞・雑誌等の掲載記事やラジオ・テレビの記録等)、展示会等への参加実績、公的支援の導入実績(関係省庁等による事業認定、補助事業採択、表彰等)について記入してください。(説明資料があれば添付してください。)

--

(12) 今回申請した新分野・新事業以外の会社としての「経営革新」の取り組み

今回申請したもの以外に会社として取り組んでいるものがあれば記入してください。

経営革新の取り組み状況

区分	経営革新のテーマ	概要
新分野・新事業	1.	
	2.	
技術・工法開発	1.	
	2.	
新規市場開拓	1.	
	2.	
経営強化	1.	
	2.	

説明資料があれば添付してください。

(13) 本業(建設業)の今後の状況について、特記事項があれば記入してください。

--

(14) 今回申請した新分野・新事業の事業計画等

(単位:千円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	説明
	H年 ~ H年 月 ~ 月	H年 ~ H年 月 ~ 月	H年 ~ H年 月 ~ 月	H年 ~ H年 月 ~ 月	H年 ~ H年 月 ~ 月	H年 ~ H年 月 ~ 月	
収支実績・見通し							
売上高							
売上原価							
売上総利益(-)							
販売費及び一般管理費							
営業利益(-)							
営業利益率(÷) (%)							
事業スケジュール							
(実施項目・進捗段階等)							
・設備投資							
内容、投資額(千円)							
専任							
うち正社員							
臨時							
パート							
専任のうち本業から転換した人							
うち正社員							
本業との兼任							
臨時							
パート							
兼任のうち「本業のみ」から転換した人							
新分野・新事業の雇用者総数							

